

## 横浜経済活性化特別委員会 調査・研究テーマ（案）

### 付議事件

企業等の誘致、創業・ベンチャー支援や新しい産業を創出し、市内企業の成長・発展を進め、また雇用環境の整備や都市農業の振興を図るなど市民生活を支える地域経済の活性化施策の推進を図ること。

### ◆ 調査・研究テーマ（案）

#### 地域経済活性化に向けた商店街振興について

##### 【選定理由】

市内の商店街は、店主の高齢化や後継者難、景気低迷に伴う消費低迷といった環境の下、店舗の減少や商店街組織の解散に追い込まれるなど、厳しい状況に置かれている。一方、高齢社会が進展する中で、商店街には今後も市民に身近な買い物の場、そして地域コミュニティ形成の場としての機能を果たしていくことが期待されている。

そこで、商店街がこれら機能を持続させていくため、平成21年度に実施した商店街実態調査結果を背景に、商店街を取り巻く環境の変化、消費者ニーズの動向、商店街の現状などを踏まえ、具体的な施策提案に向けた検討を行う。

##### 【審議ポイント】（課題・論点等）

- ・ 市内の商店街が統一的に取り組む販売促進イベントや商店街の身近な名品の販売促進
- ・ 商店街とコミュニティビジネス事業者等を横断的に連携する地域経済の元気づくり拠点の設置

### ◆ 【参考】平成21年度の調査・研究テーマ

#### 市内中小企業の振興について

##### 【選定理由】

社会経済構造の大きな転換や厳しい経営環境の下、市内経済を支える中小企業が活力をもって事業を継続していくことが、今後の横浜経済の活性化に不可欠であるため。